

地域経営推進費 事業評価結果一覧表

県北広域振興局

名称		金額		事業コード			評価結果	
No.	事業名	事業主体	事業費 (円)	推進費 (円)	事業性質	事業小区分	種別	事業実施主体による評価
1	地域企業の交流促進事業	県北広域振興局	67,028	67,028	4 県・上記以外	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	参加者が少なく、大会の開催には至らなかったが、管内企業への協力依頼、聞き取り等を通して問題意識の共有や取組の必要性を再確認できたので、頂いた意見や今回の反省も踏まえて検討していきたい。
2	カシオペア地域づくり活性化推進事業	県北広域振興局	1,980,000	1,980,000	1 県・委託	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	令和5年度は、地域おこし協力隊のほか、文化・スポーツ分野等で活躍する若者・学生等に出演を依頼し、住民に若者の活躍状況等の周知をするとともに、若者の交流や定住を促した。また、カシオペアFMの聴取層に対して、リスナーアンケート調査(106名対象)を実施した。 令和6年度は、カシオペアFMの聴取層を分析し、聴取層を踏まえた番組作りを行うなど、より効果的な情報発信を行う。
3	久慈・二戸地域「道の日ウォーキング」事業	県北広域振興局	241,554	241,554	1 県・委託	12 NPO・コミュニティ	1 ソフト	令和5年8月は、近年に類のない猛暑で、暑さ指数を確認したうえで事業実施を決断した。結果は熱中症を発症する方もなく無事事業を完了できた。
4	北いわて・子ども文化芸能体験ひろば	県北広域振興局	709,070	709,070	1 県・委託	15 その他圏域の課題解決	1 ソフト	児童等が文化芸術を体験する機会を設定したが、イベント当日のキャンセル等により目標値を下回った。次年度は、今年度の反省点を踏まえ、各関係団体等と連携し事業内容を検討していく。
5	八戸圏域とのスポーツ交流・連携推進事業	県北広域振興局	97,200	97,200	4 県・上記以外	15 その他圏域の課題解決	1 ソフト	岩手ビッグブルズと青森ワッツの選手等を招請し、スポーツ体験や選手及び他圏域の児童と交流する機会を設定した。募集人数30人に対し、参加者34人と目標を達成した。
6	北いわて縁むすび応援事業	県北広域振興局	1,963,370	1,963,370	1 県・委託	8 子育て・福祉	1 ソフト	人口減少という重大な社会課題に対して、本イベントを通じて、市町村やi-サポ、商工会等と連携して広報等に取り組むことができた。 また、男女が交流しやすい内容となるよう委託事業者とタイムスケジュール等を入念に調整した結果、当日のカップル成立率が53.8%となり、イベント3ヶ月後に実施したカップル成立者向けのアンケート調査では、7組中2組が連絡が継続しているなど、一定の成果があった。 一方で、女性参加者が各回定員(10名)に満たないなど、女性の集客に課題が残ったため、市町村等の意見を反映させながら、女性が参加してみたいようなイベントを企画・開催していく必要がある。

地域経営推進費 事業評価結果一覧表

7	就労継続支援事業所の経営支援事業	県北広域振興局	446,669	446,669	1 県・委託	8 子育て・福祉	1 ソフト	<p>合同販売会は、1回目に比較し2回目の売上額が伸びたが、参加事業所数は減少。全事業所の参加となるよう、事業所及び障害者自立支援協議会就労支援分科会から販売会の運営方法等について意見を出してもらい、取組んでいく。</p> <p>2事業所が、株式会社インサイトのコンサルの助言を受け、今後の事業展開の方向性(基本戦略)及び目標を設定。今回助言を受けた事業所は、「事業所開設から数年以内の事業所」、「賃金・工賃の平均額が久慈圏域で低い事業所」、「課題に対する取組手法について模索している事業所」であるため、方向性及び目標を設定できたことは事業所にとって、有益であった。今後、経営改善(賃金・工賃向上を主眼とした取組)に併せ、従業員の利用者に対する支援力を向上(利用者支援改善の取組)させることにより、賃金・工賃の向上を図っていく。また、経営改善に合同販売会を活用(事業所の認知度アップ、販売日を合同販売に限定した商品の開発等)することについても検討していく。</p>
8	建設業ふれあい事業支援事業	(一社)岩手県建設業協会久慈支部青年部会、(一社)岩手県建設業協会二戸支部青年部会	1,092,577	505,734	2 県・補助	9 防災・危機管理	1 ソフト	<p>楽しみながらのドローン操作体験を通じ、ICT施工等の技術が大きく変革する建設業に興味を持ってもらい、将来の建設業技術者の担い手育成が期待されることから県北局として引き続き支援していきたい。</p>
9	久慈地域公共交通利用促進事業	三陸鉄道株式会社 岩手県北自動車株式会社 県北広域振興局	491,600	340,000	2 県・補助	15 その他圏域の課題解決	1 ソフト	<p>企画商品の販売日を増やすなど販売促進に取り組んだが、低調な販売実績にとどまった。R5は野田・普代だけでなく久慈でも利用可能な商品券をセットにしたことで、中間点に位置する野田村の利用者が激減したことが主な要因となった。その他今年度の反省点を踏まえ、次年度以降の三陸鉄道の利用促進に向けて事業を検討していく。</p> <p>商品券の利用可能店舗を増やすこと、当初土日祝に限定していた販売日に平日も加えるなど、利用者の利便性の向上に取り組んだが、実績としては低調な結果にとどまった。次年度の販売に向け、企画切符の利便性の向上や企画切符と市町村の企画するツアーとの連動について、関連市町村、バス事業者とともに組織する担当者会議の場において企画の見直しを続ける。</p>
10	県北にのへ環境を守り育てる人材育成事業	県北広域振興局	582,900	582,900	1 県・委託	10 環境	1 ソフト	<p>令和5年度の取組により、地域の環境への関心を向上させることができた、令和6年度は、幅広い年代・地域の方に広めていくとともに、委託先が自主的に事業を開催できる団体に育成するための下地作りとする。</p>

地域経営推進費 事業評価結果一覧表

11	北いわて再生可能エネルギー推進事業	県北広域振興局	527,640	527,640	4 県・上記以外	10 環境	1 ソフト	<p>地元商工団体と連携して企業向けに洋上風力の理解促進を図ったことで、久慈市沖の案件形成に向けた機運を醸成することができた。</p> <p>参加した関係者からは、洋上風力発電の誘致に賛同する意見が多く聞かれたことから、次年度以降も継続して実施することとする。また連携して実施した商工団体からも次年度の開催に好意的な意見をいただいていることから、継続して久慈市沖の案件形成に向けた事業者の意識の向上に努めていく。</p> <p>将来的な首都圏への再エネ供給を見込み、北いわてで行う再エネの取組や地元特産物についての認知度の向上を図ることができた。</p> <p>同会場において、令和4年から継続して実施している事業であることから、来場した利用者には、岩手県と横浜市が連携協定を締結していることが定着しつつある。将来に向けては、横浜市との連携協定に基づく取組は継続していきたいものであることから、次年度においても同じく予算措置を行い、継続して参加を予定している。</p>
12	ほうれんそう夏期収量アップチャレンジ事業	県北広域振興局	982,908	982,908	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	<p>当事業により、ほうれんそう栽培の新しい夏期高温対策技術として、加湿制御技術の現地実証(令和3～5年)を行い、当初の目標とする成果を得ることができた。また、加湿制御技術の導入を検討する際の参考となるよう、技術概要やシステムを設置する上での留意点などをまとめたほうれんそう加湿制御技術導入マニュアルを作成した。今後、当マニュアルを活用し、夏期高温対策技術の1つのメニューとして、加湿制御技術を提案していく予定である。</p>
13	花崗岩質土壌(マサ土)地帯での牧草安定生産実証事業	県北広域振興局	165,366	165,366	1 県・委託	6 農林水産業	1 ソフト	<p>草生帯を設置し圃場内を部分的に更新し、既存植生を活用する実証圃場については、土壌流亡は発生したものの草生帯が土留めとなり、一定の効果は確認できた。当地域は平地が少なく、傾斜のある草地が多い中で、自給飼料確保に向けた草地更新を進めていくためにも、土壌流亡被害を軽減する対策について、引き続き検討が必要。</p>
14	久慈地域複合野菜産地育成支援事業	久慈地域農業農村活性化推進協議会	782,261	553,080	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	<p>先進産地研修では、新規園芸品目(ピーマン、アスパラガス等)の生産者の栽培技術向上が図られた。また、消費地での販促活動では、市場調査による消費ニーズ把握及び店頭販売の実施により、出荷体制の構築及び販路拡大の取組が実施できた。</p> <p>野菜の生産拡大に向けて、令和6年度は事業内容を刷新した新規事業を実施する予定である。</p>

地域経営推進費 事業評価結果一覧表

15	農林水産業経営力向上支援「カイゼン塾」事業	県北広域振興局	1,260,502	1,260,502	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	農業従事者の高齢化や労働力不足が進む中、スマート農業に代表される自動操舵技術やIoT等の技術を積極的に導入し、そこから得られるデータを活用した生産効率の高い営農を展開していくことが、必要。 今後は、カイゼンの取組を個々の農業者はもちろん、集落営農組織等の集団的に営農している組織にも広めることによって、当地域の農業生産の振興を図っていく。
16	スマート果樹栽培推進事業	県北広域振興局	122,615	122,615	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	令和4年、5年度の2年間にわたり実施した実演会、現地実証の結果、自動ロボット草刈機、アシストスーツ、追従型運搬車については、「価格の低下や補助があれば導入したい」という生産者の声が多かったことから、今後は関係機関と連携し導入に係る支援を継続。
17	ブランド果物育成支援事業	県北広域振興局	401,739	401,739	1 県・委託	6 農林水産業	1 ソフト	実需者による評価結果を生産者にフィードバックするとともに、北いわて果樹産地協議会が作成する「北いわて果樹産地構造改革計画」の基礎資料に活用する。 実需者への食味等評価や二戸地域のりんご生産者や食産業関係者等を対象とした食味評価会を開催したところ、有望品種「雪いわて」の評価が高く、今後のブランド化が期待されることから、管内若手生産者が開発・選抜した有望系統とともに、実証圃設置による生育状況や品質の確認の支援を行っていく。
18	新規就農者確保定着推進事業	県北広域振興局	294,110	294,110	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	県外の就農志向者へパンフレットを活用した情報発信を行うことで、就農及び定住候補地としての久慈地域の魅力発信を行うことができた。 今後は、久慈地域として、積極的にイベントへのブース出展の機会を増やしていくとともに、オンライン農業現場視察と中継をするなど特徴的な取組によってブース来場者の関心を高め、移住や就農の具体的なイメージ形成を図る。 産業分野を横断した、年代や希望する所得等の条件別の所得モデルを構築し、パンフレットを活用しながら、様々なイベントで周知し、移住定住者の確保に繋げていく。
19	林業・木材産業新規就業者確保支援事業	久慈地方「木の仕事」協議会	605,070	403,380	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	林業・木材産業への新規採業者確保が進んでいることから、今後とも継続して就業支援を行う必要がある。
20	久慈地方原木しいたけ付加価値向上推進事業	久慈地方しいたけ産業振興協議会	165,084	110,056	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、令和5年度は本格的な取組が再開でき、イベントでのPR活動、視察研修の充実や新商品開発での前向きな反応など、全体的に手ごたえを感じる事ができた。来年度は最終年となるため、今年度の成果を生かし、更なる取組を進めていきたい。

21	日本一の北いわて木炭産業振興推進事業	北いわて木炭産業振興協議会	447,779	298,519	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	<p>全体を通じて、岩手木炭利用の新たなシーンの創出に向けて3件の事業を進められた。1つは地元の食材と木炭、生鮮小売業者と木炭生産者とのコラボレーションを実験的に行い、次回の展開に期待が持てるものになった。2つ目は、バイオ炭(脱炭素に有効と新たな付加価値(証明書)を有した炭化物)による、農家と木炭生産者と購入企業等との連携づくりを進めるための学びの機会を創出出来た。3つ目は若手生産者の学びの機会を創出して、岩手木炭の現状認識、課題の発見が出来た。</p> <p>実施をすることで課題を多く発見できたため、今後はその課題解決に向けての地域に根ざした取組を若手から熟練者までを含めて実施していくことが必要と考えている。</p>
22	南部アカマツ流通開拓促進事業	久慈地方森林組合 県北広域振興局	413,992	357,206	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	<p>久慈地方の南部アカマツ材を売り込むための下地が出来上がった。</p>
23	地域木質バイオマス資源有効活用促進事業	県北広域振興局	206,344	206,344	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	<p>木質バイオマス熱エネルギー利用勉強会の開催により、木質バイオマスボイラー導入の機運が高まった。</p>
24	浄法寺漆資源確保支援事業	県北広域振興局	673,473	673,473	1 県・委託	6 農林水産業	1 ソフト	<p>ウルシ苗木生産について、コンテナ苗木の成長量に係る課題が見つかった。苗木生産作業の更なる省力化と良質な苗木の安定生産を図るため、今後、コンテナ苗の栽培方法の実用化の検証が必要である。</p> <p>ウルシ植栽を進めているが、生育不良や手入れ不足のウルシ林が増えていることから、ウルシ林の健全育成の支援が必要である。また、ウルシ植栽地において、獣害が増えているため、獣害対策が必要である。</p> <p>良質な苗木を生産し、植栽したウルシ林の育成支援を行い、持続的な漆資源の確保につなげていきたい。</p>
25	鳥越竹細工用スズタケ資源確保支援事業	県北広域振興局	97,574	97,574	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	<p>移植が可能であることが確認されたことから、移植による増殖方法の普及を進め、原材料の入手軽減により竹細工生産者の増加を目指したい。</p>
26	自伐型林業スタートアップ支援事業	県北広域振興局	266,350	266,350	1 県・委託	6 農林水産業	1 ソフト	<p>主に九戸村において、新規で自伐型林業の地域おこし協力隊となる方が増えているが(令和5年度3名入隊)、いずれの方も林業経験がなく、伐木技術の向上、労働安全意識の醸成が重要であり、岩手県伐木技術指導員から直接指導を受けられる機会は貴重であった。</p> <p>また、自伐型林業だけで生計を立てることは現状では難しいため、特用林産物の生産者や先進地事例を視察したことは、隊員期間(3年間)終了後に地元へ定着する姿を明確化するためのヒントを得られたものと考えられる。</p> <p>引き続き協力隊終了後のあり方・方向性を見据えた支援を行う予定である。</p>

地域経営推進費 事業評価結果一覧表

27	久慈地域の「水産業の魅力」発信力向上支援事業	久慈地域「海の幸」PR協議会 県北広域振興局	455,284	351,284	2 県・補助	6 農林水産業	1 ソフト	PR協議会が、インフルエンサーを活用して情報発信したことにより、多くの閲覧者数を確保し、久慈地域の水産業の魅力に係る情報を効果的に発信できていたと考えられる。 セミナーを開催したことにより、海業等に積極的な漁業者の方などへ、漁獲物の付加価値向上に資する情報を提供できた。
28	浜の担い手確保育成事業	県北広域振興局	59,790	59,790	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	地域漁業への理解を深めたことにより、漁業就業への機運醸成が期待される。一方、新規漁業就業者を確保・育成するためには、就業希望者の受入側の体制整備や意識改革が必要であり、各市町村及び漁協と連携して強化する。加えて、幼少期から漁業に触れる場を提供し、漁業に親しみを持ってもらうことが必要である。 久慈東高を対象とした作業体験が波浪災害発生のため、中止となったが、座学を実施できたことで漁業就業への意欲醸成を図ることができた。 安全意識の醸成により、海難事故や労働災害が減少するほか、漁業のイメージ向上に繋がることが期待される。今後も安全操業講習会を継続して開催するとともに、各漁協で継続して安全操業に向けた講習会を開催できるよう、指導員を養成していくことが必要である。
29	農水連携ウニ蓄養事業	県北広域振興局	1,356,946	1,356,946	4 県・上記以外	6 農林水産業	1 ソフト	令和5年度については、必要とする調査・試験及び関係者への周知を行うことができた。令和5年度に得られた試験結果を基に、令和6年度以降は収益性や各漁業協同組合が取り組める様な蓄養方法等について検証する。
30	県北型新漁法チャレンジ事業	県北広域振興局	1,028,044	1,028,044	1 県・委託	6 農林水産業	1 ソフト	山形式はえ縄漁具を使用し、従来の主要漁獲魚種以外を漁獲できることが、冬の時期のみ確認できた。しかし、採算が合う程の漁獲はできず、幹縄が従来の引き上げ方法では対応できないなどの問題が判明した。 そのため、管内海面における新漁法の確立に向け、試験操業参加者の支援を引き続き行う必要がある。
31	さけ稚魚強靱化技術開発事業	水産部	1,430,000	1,430,000	1 県・委託	6 農林水産業	1 ソフト	サケ資源の早期回復には、放流稚魚の大型化・強靱化が必要とされており、当該事業で開発した高たんぱく質飼料投与により、稚魚の大型化が可能となり、成果指標である1.5g以上で放流される稚魚の割合を高めることが可能であると考えられた。 一方、昨年度事業で確認された高たんぱく飼料投与による遊泳力の強化については、再現性が得られておらず、飼育魚の生理活性との関係などについても検証していく必要があると考えられた。

地域経営推進費 事業評価結果一覧表

32	北いわての食産業魅力づくり推進事業	県北広域振興局	473,401	473,401	1 県・委託	2 食産業	1 ソフト	<p>観光客も多く、商品のPR効果は高かった。また、商品について、自社商品の改善点や強み等のフィードバックがあり、事業者にとって、今後の商品販売の強化につながる機会となった。課題としては、仕入れが安定しない等の理由により、継続的な商品販売取引にはつながっていない状況がみられていた。</p> <p>事業者(九戸村1者、一戸町1者)が提出した結果報告書によると、「様々なアイデアをいただいたので、気になることについて今後も定期的にお話をお聞きたい」、「社内から出てこないアイデアが飛び交い非常に有意義な内容で、長期的にはBtoB,BtoCを増やせるよう取り組みつつ、自社商品の魅力を伝えられるように改善していきたい」等記載があった。</p> <p>専門家を派遣することは、事業者の意欲向上や商品強化につながる取組だと思われるため、こうした事業者支援を継続する必要がある。</p>
33	北いわての「食・技」販路拡大促進事業	県北広域振興局	134,500	134,500	4 県・上記以外	2 食産業	1 ソフト	<p>沿岸局と合同で、令和4年度よりも規模を拡大して広い会場で開催したことにより、多くの集客があり売上にもつながった。事業者からは、地域外でのアピールの機会になり良い、引き続き開催してほしいという意見があった。</p>
34	北いわて食産業魅力発信事業	県北広域振興局	851,231	851,231	4 県・上記以外	2 食産業	1 ソフト	<p>招聘者の経営する飲食店における県北の食材を活用したメニューの提供や、県北の食材を活用した新商品開発の提案、海外で開催される物産展への出展斡旋など、具体的な販路拡大につながった。また、ツアー後、招聘者がSNSや雑誌において県北の食材を紹介したことにより、読者から食材の注文が入るなど、間接的な効果もあった。事業者からは、「直接生産現場を見てもらうことで、食材の作られている環境や空気感を感じてもらい、魅力を知ってもらうことができた」、「自社では気づかない視点からアドバイスをもらえて、参考になった」等の意見があった一方、一度の訪問では課題解決には不十分であり、長期のフォローを希望する声もあったことから、ツアー前後のフォローアップを徹底する必要がある。</p>
35	北いわての食・観光資源を活用した魅力発信事業	県北広域振興局	1,493,977	1,493,977	1 県・委託	2 食産業	1 ソフト	<p>県北地域の食材を使ったソフト・ジェラートを切り口としたスタンプラリーにより、県北地域の魅力ある食材の認知度向上・消費拡大につながった。また、秋季～冬季の開催としたことにより、閑散期における周遊観光の促進につながった。</p>

地域経営推進費 事業評価結果一覧表

36	北いわてものづくり産業人材育成・交流推進事業	県北広域振興局	896,471	896,471	3 県・負担金	1 ものづくり産業	1 ソフト	<p>県北ものづくり改善塾については、R4年度と同様に、自社の課題を持参する方式で実施した。修了生からは今後自社で改善の取組を続けていきたい等前向きな意見をいただいたほか、派遣元企業からも、改善塾に参加させた効果について評価をいただいております。県北地域の業務効率の改善に繋がる取組となった。</p> <p>教員向け事業所見学会についても、教員が管内企業を知るきっかけとなる取組になった。</p>
37	北いわてアパレル産業人材育成支援事業	県北広域振興局	381,824	381,824	3 県・負担金	1 ものづくり産業	1 ソフト	<p>今年度は、過去10年間に制作されたアパレルの展示やYouTubeによる動画の公開により、岩手県が誇る地元縫製業の技術力や魅力について、県内外に改めて発信した。今後も認知度向上に向けたPRを引き続き行っていく。</p> <p>また、直接地元企業に足を運んでもらえる機会を増やし、認知度向上に向けた支援を今後とも継続していきたい。</p>
38	久慈広域道の駅周遊促進事業	県北広域振興局	524,100	524,100	1 県・委託	3 観光産業	1 ソフト	<p>スタンプスポット別の押印数においても、9か所(全箇所)のスポットを回った方は153名、応募要件の5箇所以上を回った方は357名(9箇所回った153名を含む)と管内4市町村に設定したスポットを周遊していただくことができた。スポット別では、開業した「いわて北三陸」に続き、道の駅「青の国ふだい」、道の駅「のだ」が続き、開業の効果を久慈地域全体に波及することができた。</p> <p>参加者の属性調査では、40～50代の参加が半数にのぼることが判明するなど、デジタル形式で実施したことにより、今後開催する同種の企画の検討に資するデータの収集を行うことができた。</p> <p>なお、参加者アンケートには200件以上の投稿があり、参加者の多くから好意的な意見をいただくことができた。</p>
39	北いわて観光誘客推進強化事業	県北広域振興局	1,035,913	1,035,913	3 県・負担金	3 観光産業	1 ソフト	<p>みちのく潮風トレイルスタンプラリー実施により観光客を呼び込むことで、観光振興及び地域への三陸ジオパーク浸透を促進し三陸ジオパーク再認定へとつながった。ブランディングセミナーには想定より多くの観光事業者が参加し、ブランディング意識醸成を行うことができた。また、沿岸局と合同でツーリズムEXPOに出展し、県北・沿岸地域の誘客促進につなげた。</p>

地域経営推進費 事業評価結果一覧表

40	カシオペア地域魅力発信事業	折爪岳振興協議会 二戸地区商工観光推進協議会	4,190,235	1,415,000	2 県・補助	3 観光産業	1 ソフト	<p>①折爪岳振興協議会 学習体験型イベントの参加者数は目標を上回る事ができなかったが、二戸市内だけでなく、九曜塾と共催で開催し、規模を拡大した。さらに、イベントを開催するだけでなく、参加者自身が外部へ発信する下地作りを行った。また、折爪岳ホームページを活用し、最新情報を発信することで、ヒメボタル観賞の来場者数が増加した。</p> <p>②二戸地区商工観光推進協議会 補助事業により、地場産業の意欲ある取組を支援することができた。R6年度も地場産業の振興を支援するため、引き続き新事業・新サービス開発、販路開拓等に取り組む事業者を支援する。 テレビ放送を実施することにより二戸の食の魅力を発信し、誘客につなげることができた。 「ビストロわんこ」にてスイーツ等を出展したことにより、計128名へ提供を実施出来た。R6年度は、二戸地域への周遊促進に向けた企画を実施する。 テントサウナ体験等の体験メニューの新規開発により、地域の魅力が向上し、交流人口が拡大した。R6年度も、引き続き交流人口の拡大に向けた取組を行っていく。</p>
41	北いわて仕事情報発信事業	県北広域振興局	1,311,811	1,311,811	1 県・委託	5 雇用環境の整備	1 ソフト	<p>県庁と連携し事業を進めたことにより、いずれも円滑に実施することができた。次年度以降も県庁の事業の活用、連携を意識しながら、県全体として事業効果が高まる仕組みを検討していきたい。</p> <p>また、市町村等と構成する移住定住推進プロジェクトチームと内容の検討を行ったことにより、次年度に実施予定の移住体験ツアーのイメージを共有することができた。今後、市町村とともにさらに検討を進め、令和6年度のツアーをより良いものとしていきたい。</p>
42			30,708,302	26,398,679				
合 計								